

# 夢をもちろりⅡ

## 新年明けましておめでとうございます

新年明けましておめでとうございます。令和2年もよろしくお願ひします。新しい年号になって初めてのお正月を子ども達は楽しく過ごせたようです。保護者の皆様のご指導のおかげと感謝申し上げます。

「夢」始業式では「大きな夢(目標)をもつこと」について話しました。子ども達にとって「夢(目標)」を持つことは、とても大切なことです。「夢(目標)」を持つことでチャレンジする気持ちが生まれ、挫けず努力する心が育ちます。「夢(目標)」は、必ず達成できるとは限らないものですが、「夢(目標)」達成に向かうその過程で子ども達は多くのことを学び、大きな力をつけることができます。

今年は、夏に一大イベントである「東京オリンピック」が開催されます。オリンピックに参加する選手の多くは小学校時代から「オリンピックで金メダルを取りたい。」といった目標を立て努力を続けています。そして、その陰には多くの人たちの支えがあります。子ども達は、自分の力だけでは明確な「夢(目標)」を立てたり、がんばり続けたりすることはできません。そこには、私たち大人の支えが必要です。私たち教職員は、子ども達が、自分に合った「夢(目標)」を持ちがんばり続けることができるよう支えていきたいと思ひます。保護者の皆様のご協力をよろしくお願ひします。



始業式に臨む子ども達



今年のテーマ「夢をもつこと」

## スマホ問題について

1月7日付福島民報社に「SNS いじめ中学校5.8%・高校7.3%」という記事が掲載されていました。福島県教育センターで実施したアンケートの結果です。つまり、福島県の問題です。そして、記事の中では小学生についても紹介されていました。(以下のとおりです。)

- ① SNSでの言葉によるいじめトラブル  
小学生15.8% 中学生58.3% 高校生73.6%
- ② SNSでの画像掲載のトラブル  
小学生11.1% 中学生36.2% 高校生48.3%
- ③ SNSで知り合った人の接触  
小学生1.4% 中学生7.8% 高校生9.2%

上の結果を見ても分かるように SNSに関わるトラブルは、小学生の10人に1人以上の割合で発生しています。また、中学進学と共にスマートホンの所持率が急激に高くなり、それに伴ってトラブルの発生率も6割に迫るほどです。

昨年は、福島県内の生徒が SNS をとおして知り合った人に連れ回されたり、性犯罪に巻き込まれる事件が発生しました。子ども達を守るために、2学期の懇談会で話したメディアとのつきあい方について家庭で確認をお願ひします。

## 「なかよくたくましく生きる」の実践

2学期末の授業参観の時にお話ししました、喜多方市人づくり指針で示されている「なかよくたくましく生きる」についてです。実践する内容・項目を読んでいただくと分かるように、子ども達が健全に成長していくために、どれも必要な項目ばかりです。3学期は、高郷小学校全体で「なかよくたくましく生きる」を意識した活動に取り組んでいきたいと思ひます。そして、生活面の指導においては、学校と家庭の連携が重要と考えています。別紙配付いたしますので、ご家庭でも、壁等に貼って頂き、子ども達の生活について指導する時に活用ください。

